

## 学長候補者の選考について

学長候補者を選考しましたので、国立大学法人福岡教育大学学長選考等規程第11条第4項及び国立大学法人福岡教育大学学長選考等実施細則第8条の規定に基づき、次のとおりお知らせします。

令和7年12月9日

国立大学法人福岡教育大学  
学長選考・監察会議

1. 学長候補者氏名 石丸 哲史
2. 選考した日 令和7年12月4日
3. 選考理由

令和7年10月3日より公示した「学長に求められる資質・能力等」に照らし、推薦された1名の次期学長候補者の選考にあたり、提出された推薦書、履歴書、業績書及び所信表明書の各書類を踏まえ、さらに11月26日の所信表明に対する公聴の場及び12月4日の学長選考・監察会議による面接を実施した上で、慎重に審議を行いました。

その結果、石丸哲史候補者は、人格高潔で、学識に優れ、高度専門人材の養成、「教師力」の定義に基づいた教育の質の向上、有為な教師を育てる大学への転換を目指すなど、国立大学改革の推進において学内の意見を集約し、リーダーシップを発揮し得る学長としての資質、能力を備えていることを確認致しました。

また、同候補者は、第5期中期目標・中期計画期間に向け、適確な現状認識を持ち、必要な改革・改善の実現を目指すための、幅広い視野と中長期的なビジョンを有しています。

さらに、教員養成機能並びに現職教員研修の九州における拠点的作用を果たすため、本学の機能強化を進めることができ、本学が地域や社会から求められている諸課題に対して適確に対応するとともに、令和8年4月に開校予定の福岡県立むなかた特別支援学校との有意義な連携を目指すなど、地域貢献を国立大学法人の責務としてとらえ、自ら積極的に対応できる者であると判断しました。

本学が未来社会へ導く学校教育の実現に向け、同候補者が学長として、強力なリーダーシップを発揮し、学内のコミュニケーションを図りつつ、一体となって本学を発展させていくことを期待します。

#### 4. 選考過程

(1) 令和7年10月3日

学長候補者の選考日程及び学長に求められる資質・能力等を学内に公示するとともに、本学ホームページへ掲載した。

(2) 令和7年10月14日～10月17日

上記日程で学長候補者の推薦を受け付けた結果、1名の推薦が得られた。

(3) 令和7年10月22日

学長候補者の氏名を学内に公示するとともに、本学ホームページへ掲載した。

(4) 令和7年10月31日

学長候補者の推薦書、履歴書、業績書及び所信表明書を学内に公示するとともに、本学ホームページへ掲載した。

(5) 令和7年11月26日

本学アカデミックホールにおいて、学長候補者の所信表明に対する公聴の場を実施した。

(6) 令和7年12月4日

学長候補者の面接を実施した。その後、推薦書、履歴書、業績書、所信表明書及び公聴の場並びに面接の結果を踏まえ、学長候補者を決定した。